

消化器・移植外科、小児外科・小児内視鏡外科



I. はじめに(概要、教育理念、特色等)

われわれは、「拡大切除・機能喪失から低侵襲・再生外科へ」をスローガンに、消化器外科、小児外科領域での鏡視下手術や、肝移植をはじめ膵島移植の臨床応用などを目指し、日夜研鑽を積んでいます。

入局される方の希望に沿って共に進路を考え、初期研修の段階から消化器・移植外科、小児外科、呼吸器外科、食道・乳腺・甲状腺外科、心臓血管外科から構成される大外科が協力して効率よく外科医に必要な知識と経験を積めるようキャリアデザインを行っています。臨床研修は、四国内の地域基幹病院を中心に約 20 以上の病院と済生会福岡総合病院、福岡市民病院、癌研有明病院、等の国内の high volume center などで研修を受けることが可能です。このような体制で、入局後 10 年以内の医学博士号の取得と各専門医取得を最低限の目標として教育を行っています。

最近、女性外科医が増えてきており、当教室では卒後教育から戦略を立て女性外科医のための環境作りを行っています。これまでの女性入局者は 15 名で、他大学、他病院で研修・修練を積まれたのちに当科に入局した者や、結婚・出産し、現役で仕事と子育てを両立している者もいて医局としても全面的にバックアップしています。

II. 専門研修プログラム

① 各専門研修コースの概要、取得できる専門医

徳島大学病院は、消化器外科学会指導医・専門医による消化器外科治療の修練を基本とし、さらに消化管癌では 5 名、肝胆膵癌では 2 名の日本内視鏡外科技術認定医の指導による鏡視下手術修練、肝胆膵癌については 2008 年 6 月に肝胆膵外科学会高度技能医制度による認定修練施設(A)に認定され、高度技術指導医 1 名、専門医 5 名が在籍しており、日本でも類を見ない充実した陣容です。さらに 9 名のがん治療認定医による化学療法、放射線療法を含めた集学的治療に関する修練や先進医療の研修が可能です。さらに、関連 12 施設は全て日本外科学会、日本消化器外科学会、日本消化器病学会の修練施設として認定されており、十分な症例数を指導医の下で標準治療を研修することにより幅広い技術と知識の習得が可能です。また 8 施設はがん治療認定医機構の認定研修施設です。

<取得可能な認定医、専門医一覧>

学会等名	日本外科学会
資格名	外科専門医
資格要件	修練開始登録後満4年以上で予備試験(筆記試験)、予備試験に合格後、修練開始後満5年以上経て、規定の修練(最低手術件数 350 例、術者 120 例など)を経験した段階で認定試験(面接試験)
学会の連携等の概要	
徳島大学病院及び関連 12 施設は全て日本外科学会指導医が在籍し、専門医制度における指定認定施設である。年 1 回開催される定期学術集会においても採択率は全国でも上位を占める。	

学会等名	日本消化器外科学会
資格名	消化器外科専門医
資格要件	日本外科学会認定医又は外科専門医、継続 3 年以上本会会員であること、通算 5 年間以上の診療経験、規定例数を含む 450 例以上の経験、消化器外科に関する筆頭者としての研究発表を6件以上(論文 3 編を含む)等
学会の連携等の概要	
徳島大学病院及び関連 12 施設は全て日本消化器外科学会指導医あるいは専門医が在籍し、専門医制度における認定修練施設である。年 1 回開催される定期学術総会においても毎年 15 題程度の演題発表を行っている。	

学会等名	日本消化器病学会
資格名	日本消化器病学会専門医
資格要件	継続 4 年以上の会員であること、認定内科医、外科専門医、放射線科専門医、小児科専門医のいずれかの資格、認定内科医資格取得に必要な所定の内科臨床研修修了の後 3 年以上等
学会の連携等の概要	
徳島大学病院及び関連 12 施設は全て日本消化器病学会指導医 1 名以上、専門医 2 名以上が在籍し、専門医制度における認定施設である。年 2 回開催される総会等には積極的に演題発表し、学会活性化の一旦を担っている。	

学会等名	日本がん治療認定医機構
資格名	がん治療認定
資格要件	所属する基本領域の学会の認定医又は専門医、2 年以上のがん治療研修、がん診療に関する発表 2 件、論文発表 1 件
学会の連携等の概要	
徳島大学病院、徳島県立中央病院、徳島市民病院、徳島赤十字病院、徳島県鳴門病院、徳島県立三好病院、阿南医療センターにがん治療認定医が在籍し、高松市立みんなの病院、愛媛県立中央病院、国立病院機構高知病院、ともに認定施設である。	

学会等名	日本肝胆膵外科学会
資格名	肝胆膵外科高度技能専門
資格要件	学会評議員であり、消化器外科専門医または日本消化器外科学会指導医、直近の 7 年以内に修練施設において 3 年以上の修練、高難度肝胆膵外科手術 50 例以上(高度技能指導医または専門医の指導の下で術者)、無編集ビデオ審査(高難度手術症例)あり。

学会の連携等の概要

徳島大学病院は徳島県で唯一、修練施設(A) 認定を受け、高度技能指導医 1 名および高度技能専門医 3 名が在籍している。また、徳島大学病院およびその関連病院群は年 1 回開催される学術集会にも多数演題発表を行っている。

学会等名	日本内視鏡外科学会
資格名	技術認定
資格要件	申請時学会会員であり、日本外科学会専門医あるいは指導医取得後の 2 年以上内視鏡外科修練実績、各領域の主要な内視鏡手術を独立した術者として遂行できる技量(無編集ビデオ審査)、教育セミナーへの参加。

学会の連携等の概要

徳島大学病院では消化管分野 5 名、肝胆膵分野 2 名の技術認定医が在籍し修練と教育を行っている。また、徳島大学病院およびその関連病院群は年 1 回開催される学術集会にも多数演題発表を行っている。

学会等名	日本小児外科学会
資格名	専門医
資格要件	小児外科の研修(通算 3 年以上)、外科医として 7 年以上、外科専門医、小児外科に関する 3 編以上の論文発表、小児外科 150 例以上執刀・少なくとも 10 例の新生児執刀経験、筆記試験あり。

学会の連携等の概要

徳島大学病院には指導医 1 名、専門医 1 名が在籍し、徳島県唯一の学会認定施設である。また、四国こどもとおとなの医療センターには指導医 1 名、専門医 2 名が在籍し、同様に学会認定施設である。同 2 施設が中心となって、年 1 回開催される学術集会にも演題発表を行っている。

学会等名	日本移植学会
資格名	移植認定医
資格要件	日本移植学会会員、通算 3 年以上の移植医療の臨床修練(肝移植臨床経験数 10 例必要)、第一著者である論文または学会抄録 3 編以上、5 年以内に日本移植学会総会に 1 回以上の参加、かつ日本移植学会主催教育セミナーに 1 回以上の参加、評議員または名誉会長、名誉会員、特別会員、特別功労会員 1 名による推薦。

学会の連携等の概要

徳島大学病院には移植認定医 5 名が在籍しており、同施設が中心となって(肝移植領域および膵島移植)、年 1 回開催される学術集会にも多数の演題発表を行っている。

学会等名	日本ロボット外科学会
資格名	専門医(国際 A 級～国内 B 級)
資格要件	(現在改訂中)
学会の連携等の概要	

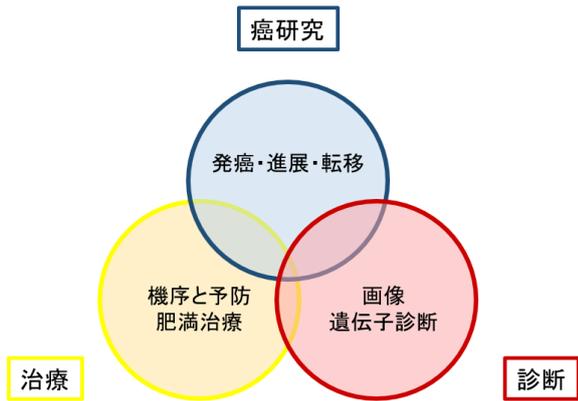
② 大学病院での専門研修週間スケジュール

曜日	午 前	午 後
月	医局会 術前・術後カンファレンス(前週後半分の術後と今週後半分の術前) 総回診 外来	Cancer Board(月 1 回) グループ回診、グループカンファレンス
火	抄読会 術前カンファレンス(当日分)、教授回診 手術	グループ回診
水	ビデオクリニック・教授回診 外来	グループ回診
木	術前カンファレンス(当日分)、教授回診 手術	グループ回診
金	術前・術後カンファレンス(次週前半分術前と今週前半分の術後) 教授回診 外来	グループ回診
土	若手研究者のための抄読会 教授回診	

③ 研究・大学院

消化器癌研究では、1) 発癌・進展の機序解明と制御法の開発: NASH モデルを用いた発癌機構の解明、2) 癌の再発メカニズムの解明と制御法開発: 高転移モデルを用いた転移臓器親和性遺伝子群の包括的解析、3) 癌に対する遺伝子・分子標的治療の開発、4) 高次元ナビゲーションサージャリー開発、5) 癌幹細胞・癌関連線維芽細胞研究を行っています。また、移植・再生研究では、1) 肝移植研究: 過小グラフト (small-for-size graft) 研究と虚血再灌流傷害のメカニズム解明と対策、2) 膵島移植研究: 効果的膵島保存法や IBMIR の制御法、3) 幹細胞研究: 癌幹細胞、ヒト脂肪由来幹細胞を用いた膵島、肝細胞、神経細胞の分化再生、4) 肝星細胞に着目した肝再生のメカニズム研究を、臓器不全研究では、1) 大量肝切除後の肝不全の病態解明と制御: HSP 誘導法の開発、2) 手術侵襲に対する生体反応と薬学/栄養学的制御に関する研究を行なっています。

【消化管グループ】



癌研究

発癌・進展・転移

LED の癌細胞・癌幹細胞に対する抗腫瘍効果メカニズムの解明免疫能と大腸癌肝転移・再発機構の解明 microRNA223 による術前化学放射線療法の効果予測

診断

- 画像診断 3D-CT、MIP、Virtual colonography
消化管再建における ICG 蛍光 Navigation system を用いた血流評価法
高濃度・高容量造影剤による CT angiography での術前シミュレーション
- リスク評価 InBody を用いた胃癌・大腸癌手術における栄養評価に関する検討
- 診断システム 地域医療における遠隔医療システム支援システムの構築

治療

- 放射線抵抗性における microRNA223 の役割解明と治療への応用 術前 S-1 + Oxaliplatin + Bev + 放射線併用療法(進行下部直腸癌)
- 腸管吻合における輪状筋の切開の是非についての検討
- 直腸癌に対する経肛門手術(TaTME)

肥満手術

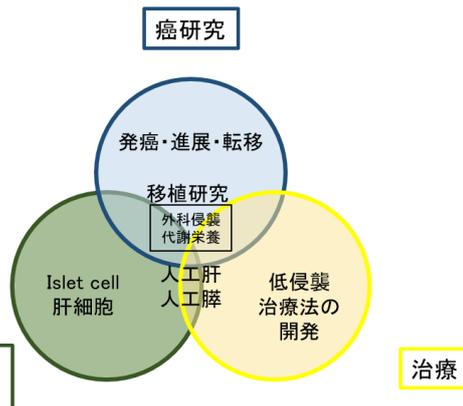
- 糖尿病、肥満ラットに対する肥満手術の効果
- 脂肪組織の検討によるメタボリック症候群の病因の検討、発癌・癌進展との関係

【肝胆膵グループ】

癌研究

診断

- 画像診断
HITACH region growing・VINCENT による volumetry、肝アシアロシンチグラフィー・Gd-EOB-DTPA による肝予備能評価
HoloLens を用いた術中ナビゲーションシステム



癌研究

発癌・進展・転移

- ・腫瘍悪性度評価(cancer stem cell、Treg、Notch ligand、HIF-1、HDAC、MTA-1、VEGF)
- ・肝発癌(DNA マイクロアレイ・miRNA マイクロアレイによるハイブリッド解析)

治療

- 放射線感受性増強剤(HDAC inhibitor、EGCG)、抗腫瘍薬剤(HDAC inhibitor、Peg-IFN)、免疫賦活剤(十全大補湯)、術後消化管機能亢進剤(六君子湯)、手術:脾臓摘出(肝機能改善効果、免疫能の変化)、肝切除における hanging maneuver の応用、肝区画切除におけるグリソン焼灼の有用性、肝切除における hanging maneuver・無結紮手技の応用、黄疸肝切除に関する検討

再生・臓器不全

代謝栄養

- Immunonutrition (MEIN) 細胞保護、Small-for-size graft・大量肝切除対策 (Catechin、α リポ酸、HBO、IFN、ICKT、MEIN、脾摘)、NASH 対策、Cetuximab、Sorafenib、Bevacizumab 投与の肝再生に対する影響

移植

- 肝/膵島移植 (FoxP3 regulatory T 細胞、Notch ligand)、脂肪組織由来間葉系幹細胞移植 (Adi-pose tissue derived regenerative cell)

再生

- 脂肪由来幹細胞 (ADSC) を用いた効果的膵島様細胞誘導
- 脂肪由来幹細胞 (ADSC) を用いた胆管構築に向けた基礎的研究

【小児外科・小児内視鏡外科グループ】

癌研究

診断

- 画像診断
HITACH region growing・VINCENT による血管構築・気管構築・volumetry

発癌・進展

- 膵・胆管合流異常の発癌ポテンシャルに関する評価 (Ki67、Cox2、HDAC、K-ras、AID)
- 膵・胆管合流異常の発癌機構解明に関する検討 (metabolome 解析)

再生・臓器不全研究

細胞保護

- 短腸症候群における消化器吸収向上に関する検討 (腸管再生)
- 胆道閉鎖症のバクテリアルトランスロケーションへの対策 (DKT)
- 胆道閉鎖症の肝線維化への対策 (DKT)

移植

- 脂肪組織由来間葉系幹細胞移植 (Adipose tissue derived regenerative cell)

④ 研修関連病院一覧(学会認定の有無)

【日本外科学会】

認定施設の種類	認定病院	関連施設
専門医制度指定修練施設	徳島大学病院	徳島県生病院
	徳島大学病院	徳島県立三好病院
	徳島大学病院	沖の洲病院
	徳島大学病院	田岡病院
	徳島大学病院	徳島平成病院

	徳島大学病院	徳島県立海部病院
	徳島大学病院	海南病院
	徳島大学病院	美波病院
	徳島大学病院	きたじま田岡病院
	徳島大学病院	水の都記念病院
	徳島大学病院	鈴江病院
	徳島大学病院	宮本病院
	徳島市民病院	
	徳島県立中央病院	
	徳島県鳴門病院	
	吉野川医療センター	
	阿南医療センター	
	高松市立みんなの病院	
	愛媛県立中央病院	
	四国中央病院	
	国立病院機構高知病院	

【日本消化器外科学会】

認定施設の種類	認定病院	関連施設
専門医制度指定修練施設	徳島大学病院	手束病院
	徳島大学病院	田岡病院
	徳島大学病院	徳島平成病院
	徳島大学病院	徳島県海部病院
	徳島大学病院	きたじま田岡病院
	徳島大学病院	鈴江病院
	徳島市民病院	
	徳島県立中央病院	
	徳島県鳴門病院	
	吉野川医療センター	
	阿南医療センター	
	徳島県立三好病院	
	高松市立みんなの病院	
	愛媛県立中央病院	
	四国中央病院	
	国立病院機構高知病院	

【日本消化器病学会】

認定施設の種類	認定病院	関連施設
専門医制度指定修練施設	徳島大学病院	吉野川医療センター
	徳島大学病院	鈴江病院
	徳島大学病院	
	徳島市民病院	
	徳島県立中央病院	
	徳島県鳴門病院	
	阿南医療センター	
	徳島県立三好病院	
	高松市立みんなの病院	
	愛媛県立中央病院	
	四国中央病院	
	国立病院機構高知病院	

【日本がん治療認定医機構】

認定施設の種類	認定病院	関連施設
認定研修施設	徳島大学病院	
	徳島市民病院	
	徳島県立中央病院	
	徳島県鳴門病院	
	阿南医療センター	
	徳島県立三好病院	
	徳島赤十字病院	
	高松市立みんなの病院	
	愛媛県立中央病院	
	四国中央病院	
	国立病院機構高知病院	

【日本小児外科学会】

認定施設の種類	認定病院	関連施設
小児外科学会認定施設	徳島大学病院	
	四国こどもとおとなの医療センター	

⑤ 国内外への臨床・研究留学

国外	カロリンスカ医科大学移植外科(ストックホルム、スウェーデン)、アルバータ大学腓島移植分野(エドモントン、カナダ)、ベイラー大学腓島細胞研究所(ダラス、アメリカ)、ジョンズ・ホプキンス大学遺伝子細胞工学分野(メリーランド、アメリカ)、クリーブランドクリニック(オハイオ、アメリカ)、ハノーバー大学(ハノーバー、ドイツ)、CITY OF HOPE
国内	藤田保健衛生大学消化器外科、癌研究会有明病院 消化器外科、国立がんセンター中央病院、国立がんセンター東病院 大腸外科、上部消化管外科、緩和ケア科、東京都立駒込病院 大腸外科、九州がんセンター 消化器外科、済生会福岡総合病院 外科

III. 教育指導体制

徳島大学病院では、消化管、肝胆膵のグループに分かれて外科専門医、消化器外科専門医、がん治療認定医による指導体制が整っています。関連施設にも全て外科専門医、消化器外科専門医が在籍して、十分な手術症例数があります。徳島市民病院や徳島赤十字病院では肝胆膵癌に対する外科治療やがん治療認定医による指導体制が整っています。

① 指導スタッフ(徳島大学)一覧表(氏名、役職、専門領域、資格ほか)

氏名	役職	専門領域	資格ほか
島田 光生	教授 外科学会(評議員)、消化器外科学会(監事)、肝臓学会(評議員)、移植学会(理事)、消化器病学会(評議員)、肝胆膵外科学会(評議員)、外科代謝栄養学会(評議員)、創傷治療学会(評議員)、消化器癌発生学会(理事長)、内視鏡外科学会(評議員)、肝癌研究会(幹事)、コンピュータ外科学会(理事)、肝移植研究会(世話人)、胆道外科研究会(常任世話人)、胃癌学会(評議員)、小児外科学会(評議員)、臨床外科学会(評議員)、外科系連合学会(評議員)、癌治療学会(評議員)、大腸癌研究会(世話人)	消化器全般(特に肝、胆、膵領域肝移植) 鏡視下手術 臨床腫瘍学	日本外科学会専門医・指導医 日本消化器外科学会専門医・指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 癌治療学会臨床試験登録医 日本がん治療認定医機構暫定教育医 日本がん治療認定医 機構がん治療認定医 日本肝臓学会専門医・指導医
岩田 貴	教養教育院医療基盤教育分野教授 内視鏡外科学会(評議員)	消化器外科 鏡視下手術 癌化学療法	日本外科学会専門医・指導医、日本がん治療認定医機構がん治療暫定教育医、日本内視鏡外科学会技術認定医(大腸)

石橋 広樹	小児外科・小児内視鏡外科病院教授内視鏡外科学会(評議員)、小児外科学会(評議員)	小児外科 小児内視鏡外科	日本外科学会専門医・指導医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本内視鏡外科学会技術認定医(小児外科)、日本小児外科学会専門医・指導医・小児がん認定外科医
森根 裕二	消化器・移植外科 准教授消化器外科学会(評議員)癌治療学会(代議員)肝胆膵外科学会(評議員)消化器病学会(評議員)臨床外科学会(評議員)消化器癌発生学会(評議員)	肝胆膵外科 肝移植 癌化学療法 鏡視下手術	日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医、日本消化器病学会専門医、日本肝臓学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、暫定教育医、日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能指導医、日本内視鏡外科学会技術認定医(胆道)、日本移植学会専門医、日本胆道学会専門医
池本 哲也	安全管理部特任教授 肝胆膵外科学会(評議員)臨床外科学会(評議員)消化器外科学会(評議員)移植学会(代議員) 消化器癌発生学会(評議員)	肝胆膵外科 膵島移植 膵鏡視下手術 癌化学療法	日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医、日本消化器病学会専門医、日本移植学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本肝臓学会専門医、日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能専門医、日本組織移植学会認定医
吉川 幸造	実践地域診療・医科学分野 特任教授 消化器外科(評議員) 内視鏡外科学会(評議員) 消化器病学会(評議員) 胃癌学会(代議員) 臨床外科学会(評議員) 消化器癌発生学会(評議員)	消化器外科 癌化学療法 肥満手術 ロボット手術	日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本内視鏡外科学会技術認定医(胃)、ロボット外科専門医(国内B級)
森 大樹	小児外科・小児内視鏡外科 特任助教 小児外科学会(評議員)	小児外科	日本外科学会専門医・指導医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本小児外科学会専門医
徳永 卓哉	地域外科診療部 特任准教授 内視鏡外科学会(評議員)	消化器外科 癌化学療法 ロボット手術	日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医、日本消化器病学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本内視鏡外科学会技術認定医(大腸)、ロボット外科専門医(国内B級)
中尾 寿宏	消化器・移植外科 助教	消化器外科 癌化学療法	日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医、日本消化器病学会専門医・指導医、日本がん

			治療認定医機構がん治療認定医、消化器がん外科治療認定医
西 正暁	消化器・移植外科 助教 内視鏡外科学会(評議員)	消化器外科 癌化学療法 肥満手術 ロボット手術	日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本内視鏡外科学会技術認定医(胃)、ロボット外科専門医(国内 B 級)
齋藤 裕	消化器・移植外科 講師	肝胆膵外科 肝移植 コンピュータ外科	日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医、日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能専門医
柏原 秀也	消化器・移植外科 助教	消化器外科 癌化学療法 肥満手術 ロボット手術	日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本内視鏡外科学会技術認定医(胃)、ロボット外科専門医(国内 B 級)
高須 千絵	消化器・移植外科 講師	消化器外科 癌化学療法 ロボット手術	日本外科学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本消化器外科学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医
山田 眞一郎	消化器・移植外科 特任助教	肝胆膵外科 肝移植	日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医、日本肝臓学会専門医

② 診療内容・診療実績

1. 消化管グループ

1). 消化管癌に対する先進医療

- ◆ 癌転移に対する新たな画像診断:3D 画像解析による仮想内視鏡画像を臨床応用し、Virtual colonography、CT angiography を用いて詳細な術前シミュレーションを行っております。ICG 蛍光法を用いた臓器血流評価を行い、安全性の向上に努めています。
- ◆ 下部直腸癌に対する術前放射線化学療法の病理学的検討:機能温存を目的とした縮小手術や、局所再発を制御するため、術前放射線化学療法を積極的に行っています。術前抗腫瘍効果因子を測定し、個別化治療を目指した試みを行なっています。

2). 消化管癌に対する鏡視下手術

胃、小腸、大腸の疾患に対して、低侵襲である鏡視下手術を積極的に導入し、術後の早期回復と入院期間の短縮を目指しています。技術指導の面では 5 名の内視鏡外科学会技術認定医が後輩の指導にあたっています。最近では術後クリニカルパスを活用し入院期間も短縮しています。胃癌、結腸・直腸癌ともに 8 割の手術を鏡視下に行っています。

3). 内視鏡下手術用ロボット支援システム(Da Vinci)を用いた鏡視下手術

“da Vinci®”(Intuitive Surgical 社)は胸腹部手術ロボットで、徳島大学には 2011 年 10 月に導入され、泌尿器科、胸部外科、消化器外科領域を中心に手術を始めています。現在は最新の Xi system が導入され胃切除・直腸切除は保険収載となり、当院では保険診療内での手術を行って

ます。

4). 肥満手術

コントロール不能な肥満に対して胃を縮小する腹腔鏡手術(スリーブ手術)を中国四国地方で初めて導入し良好な成績を収めています。11 例の切除症例を経験し、四国初の認定施設となりました。

2. 肝胆膵グループ

1). 肝胆膵領域のがん疾患に対する先進的治療

徳島大学病院は日本肝胆膵外科学会高度技能医制度における認定修練施設(A)に認定されている他、県の肝疾患診療連携拠点病院に選定されています。県内および周辺地域における肝胆膵領域の外科治療の中心的施設であり、根治を目指した積極的な手術とともに、内視鏡手術も行うとともに術前術後化学療法や放射線療法などによる集学的な治療を行っています。年間手術件数は肝切除約 70 例、膵切除約 30 例、胆道癌手術約 20 例などです。

2). 非代償性肝硬変や劇症肝炎、肝細胞癌に対する肝移植

他の治療法による延命が得られない症例に対し、生体肝移植を施行するとともに、ウイルス性肝炎や肝細胞癌の移植後再発防止のための各種治療に取り組んでいます。生体肝移植をこれまでに 24 例(2005 年 2 月以降は 22 例)に施行しています。血液型不適合肝移植も施行し、良好な成績を収めています。

3). 画像シミュレーションを駆使した腹腔鏡下肝切除術・膵切除術

3D 画像解析(先進医療)による術前の詳細な検査に基づき、根治を目指した肝胆道手術を行うとともに、低侵襲な腹腔鏡下肝切除術を主に原発性肝癌、転移性肝癌に対して積極的に施行しています。腹腔鏡下肝切除は 2010 年 4 月から保険収載され、当院は施設基準をクリアしており保険診療で行えるようになりました。膵体尾部切除についても保険適応に応じて完全鏡視下手術を開始しています。

4). 膵島移植

中四国ブロックで唯一の移植認定施設として認定され I 型糖尿病に対する根治的治療としての膵島移植を行うべく細胞調整室を完備し、レシipient登録を受け入れています。

3. 小児外科・小児内視鏡外科グループ

1). 小児外科の広範な疾患に対する治療

徳島大学病院は、日本小児外科学会専門医制度における認定施設として認定されています。日本小児外科学会指導医と専門医が常勤しています。四国における小児外科の中心的施設として、新生児外科疾患、胸部、腹部をはじめ軟部組織、泌尿器科領域まで広範な疾患をカバーしています。年間手術件数は 250 例を超えています。

2). 小児外科領域での鏡視下手術

当科で独自に開発した小児鼠径ヘルニア症例に対する腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(laparoscopic percutaneous extraperitoneal closure:LPEC 法)を、1,000 例を超えて施行しており、ヒルシュスプルング病、鎖肛、先天性腸閉鎖などを含む新生児外科疾患に対しても鏡視下手術を積極的に行っています。中国・四国地方で唯一の日本内視鏡外科学会技術認定医(小児外科領域)が常勤しています。

3). 画像シミュレーションを駆使した治療

小児固形がん疾患症例に対して 3D 画像解析(先進医療)を用いて、術前に詳細な解剖を把握し、小児科と協力しつつ、安全かつ根治を目指した手術を施行し、集学的治療を行っています。日本小児・血液がん学会小児がん認定外科医が常勤しています。

③ 研究内容

各分野の臨床研修を重ねながら興味あるテーマについての研究活動を開始します。研究者としての視点は臨床の現場においても不可欠であり、将来的に第一線の臨床医を目指す場合にも必要な経験です。臨床研修と平行して研究活動を進めることで学位取得も可能です。また研究に興味があり、研究者を目指す場合には入局と同時に研究テーマを見つけ、大学院に所属して研究を中心とした研修期間を送ることも可能です。当科ではいずれのテーマにおいても当該領域の最先端の研究を行っており、他施設との連携も豊富なため、手技、技術取得のための他施設研修なども可能です。

また、「拡大切除・機能喪失から低侵襲・再生外科へ」のテーマに沿った研究を行っており、現在は教室における研究設備充実のため次々と最新の実験機器が導入されています。

④ 同門会、病診連携組織

消化器・移植外科の前身である外科学第 1 講座は 1949 年に設立され、60 年以上の歴史を持ち、現在の島田教授は第 6 代となります。同門会は剣泉会と称され、225 名の会員を擁するまでに至っていましたが、2005 年に旧外科学第 2 講座・心臓血管外科学講座の同門会と合同して徳島大学外科同門会が設立されるとともに、発展的に解消されました。徳島大学外科同門会は、従来の各講座の専門領域を明確にするとともに、臓器横断的で、効率的な若手医師の指導・修練・リクルートを行うことも大きな目的のひとつとなっています。

したがって、大学内でも外科専門医を取得する上で必要な研修が極めて円滑に行われる体制になっています。また、研修関連施設では、指導医は全員が徳島大学外科同門会に所属し、前述の消化器・移植外科関連の施設以外でも徳島大学外科同門会の関連施設であれば幅広く人事交流が可能であり、効率的な研修が受けられるようになっています。

病診連携組織は、消化器・移植外科で最も重要な治療対象である悪性疾患を対象として積極的に進めつつあり、多くの紹介をお受けするようになっており、手術症例数が増加していることは前述した通りです。病診連携は、徳島県内だけでなく、淡路島(兵庫県)、香川県にも拡大されています。手術後、化学療法を必要としない早期癌症例のほとんどは、病診連携に則り、紹介元の病院で経過観察を受けています。また、急変時はいつでも対応し、緊密な連携を保つ体制を整備しています。

IV. メッセージ

肝炎・肝癌撲滅、移植医療などに関する市民公開講座も定期的に行っています。学会活動や論文業績、またそれ以外にも阿波踊りをはじめとする様々な医局行事など本稿に記載しきれなかったものも多く、教室ホームページ (<http://www.tokugeka.com/surg1/index.html>) に Annual Report(2004 - 2013) や新着情報として掲載しておりますので是非ご覧下さい。尚、Facebook 上でも「徳島大学大学院消化器・移植外科」のページを作り 400 人余りのフォロワーをもっておりますので、こちらをご覧ください。

夢を追う若人よ、来たれ阿波の国へ。Welcome to Ambitious Young Surgeons ! “以和為貴”と“切磋琢磨”の二つのキーワードで、チームワークのとれた、競争力のある素晴らしい消化器外科を作るため、皆一丸となって日夜研鑽を積んでいます。外科医は 3K とよく言われますが、3K にもまして得難い充実感、満足感があります。本当の外科医の喜び、外科研究の楽しみを味わいたい若人を心より歓迎します。

ホームページ → <http://www.tokugeka.com/index.html>

Facebook → 徳島大学 消化器・移植外科

V.

連絡先

【入局連絡先】 〒 770-8503 徳島市蔵本町 3 丁目 18 番地の 15

徳島大学大学院医歯薬学研究部

☆消化器・移植外科学分野(消化器・移植外科、小児外科・小児内視鏡外科)

TEL:088-633-7139 FAX:088-631-9698

E-mail:徳永 卓哉 → ichigeka@tokushima-u.ac.jp

☆徳島大学外科同門会事務局(年度ごと廻りもち)

※消化器外科・小児外科分野のお問い合わせは下記にお願い致します。

TEL:088-633-7139 FAX:088-631-9698